

世界禁煙デー 記念の催し

受動喫煙と子どもの喫煙防止をどう進めるか

5月31日(土) 1時～5時

大阪Y M C A国際文化センター 903号室 (入場無料, 定員: 200人)

(大阪市西区土佐堀1-5-6, Tel06-6441-0893) 地下鉄四ツ橋線・肥後橋駅3号出口西へ7分

【目的・趣旨】

今年5月1日に「健康増進法」が施行され、第25条で、受動喫煙の防止義務が定められました。また国際的にはWHOのたばこ規制枠組み条約が5月21日の世界保健総会で全会一致で採択されました。子どもを社会的に守り育成する児童福祉週間の延長イベントとして、世界禁煙デーの5月31日にあわせ、関係機関が協力して「受動喫煙と子どもの喫煙防止をどう進めるか」のイベントを大阪で開催し、特に子ども達をたばこから守る社会的取り組みの啓発と発信をしたいと思っております。

【プログラム, 講師】

開会挨拶(主催者挨拶)

大阪府健康福祉部地域保健課長: 高山佳洋

- 5月1日施行の「健康増進法」の受動喫煙防止対策とWHOたばこ規制枠組み条約について(国会の動きを中心に)
禁煙推進議員連盟・小宮山洋子事務局長(衆議院議員)
- 地域・学校, 行政の取り組み・対策の事例報告
河内長野市教育委員会の学校内禁煙事例紹介(4月より実施)
河内長野市教育委員会・教育部理事: 和田 栄
摂津市の市関係施設と学校内禁煙事例紹介(5月より実施)
摂津市・市長公室次長: 羽原 修
大阪府(健康増進法施行と大阪府の取り組み)
大阪府健康福祉部地域保健課参事: 大松正宏
大阪市の取り組み
健康福祉局健康推進部保健医療計画担当課長: 吉住伊生(ただお)
- 「たばこはやめて!」子どもからのメッセージ発表(2人, 画像&代読)
休憩(10分)
- 地域における喫煙防止キャラバン隊の育成・実践と事例紹介
4-1 大阪府八尾保健所「学校保健との連携」の実践事例
大阪府八尾保健所企画調整課・保健師: 多田京子
4-2 人形劇「あるタバコの探検」上演
ボランティアグループ(野いちご他)
- 紙芝居「子どもを煙から守り隊」上演
中島美ね子(紙芝居ボランティア)
- 受動喫煙と喫煙防止を進めるための保健医療分野での取り組み
大島 明(大阪府立成人病センター調査部長)
- たばこ問題を啓発するためのマルチメディア教材の紹介
中村正和(大阪府立健康科学センター健康生活推進部長)
- フロアーからの質問・自由発言
- 絵本「ぼくのきれいなもの」(アピールとして)

閉会挨拶: 大島 明(子どもに無煙環境を推進協議会・理事)

- ・質問時間をあまり取れないこともあり, アンケートを実施しますのでご協力お願いします
- ・近くに大阪市立土佐堀駐車場があります(1時間400円, Tel06-6445-4456)
- ・当日録音・写真をとり, 報告冊子またはホームページ紹介をする予定です

主催: 特定非営利活動法人 子どもに無煙環境を推進協議会

〒540-0004 大阪市中央区玉造1-21-1-702

Tel・Fax06-6765-5020

<http://www3.ocn.ne.jp/~muen/> 喫煙防止HP <http://muen.cool.ne.jp/>

共催: 大阪府, 大阪市, 大阪府医師会, 大阪府立健康科学センター, たばここれす

後援: 大阪府教育委員会・学校保健会, 大阪市教育委員会・学校保健会,
大阪府歯科医師会, 大阪府薬剤師会, 大阪府看護協会, 大阪府病院協会,
大阪府保険医協会, 健康保険組合連合会大阪連合会